

資料室



[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [選挙活動](#) | [政治活動10](#) 近年の選挙にはどんな意義があるか?

[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[🔍 キーワード検索はこちら](#)

政治活動10 近年の選挙にはどんな意義があるか？

新しい政治システムの確立

1. 行政機構、』財政改革を進め、過度の中央集権を直すこと
2. 社会全体のモラルを回復させ、政治を活性化させること
3. 社会秩序、社会保障のシステムを国民の立場で構築すること
4. 金融システムの諸改革を整備し、経済を回復させること
5. 身近な生活課題を解決し、組合員や家族の生活環境を改善すること

国民・生活者の立場立った政治の実現を

.....
選挙は、生涯総合福祉社会の実現をめざして、国民・生活者の立場に立った政治を取り戻し、生活環境を改善する絶好の機会です。

平成に入ってからの日本は、国家としての目標を見失った状態です。選挙の時には、部分的・地域的利害やその時々で投票行動が左右され、長期のビジョン展望に立って政党や政治家を選ぶことをしなくなっています。また、日本の勤労者の自由時間は欧米と比較してもまだ少なく、家族や地域社会の一員として、また国民の一人として、行動し、考える時間的・精神的余裕を持っていません。政治に無関心の勤労者も多く見られます。その結果、日本の進路が見失われ、表面的な数字に表れるよりも貧弱な生活実態がもたらされています。このような状況を打破するためには、まず、日本の健全な労働組合が先頭に立たなければなりません。新しい政治システムを確立する為に必要なことは、①行政・財政改革の推進、②社会全体のモラルの回復、③社会保障システムの再構築、④金融システムと経済の回復、⑤地方分権の推進、などです。これらの改革を進めて、暮らしの豊かさを実感できるシステムづくりを推進しなければなりません。それによってはじめて「生涯総合福祉社会」が実現するのです。選挙は、それらを見直して、国民の立場に立った政治を取り戻す絶好の機会なのです。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**